
タイピング教室

取り扱い説明書

IRT0235

シリアルナンバー



目次

はじめに.....	01
動作環境・その他(免責事項や注意事項など).....	02
インストール方法・アンインストール方法.....	03
起動方法.....	04
使用者の登録.....	05
メニュー画面.....	06
練習画面・練習記録画面.....	07
ユーザー選択画面・設定画面.....	08 ~ 11

練習 1 日目

基礎練習.....	12 ~ 16
-----------	---------

練習 2 日目

初歩練習 1	16
--------------	----

練習 3 日目

初歩練習 2	17
--------------	----

通常の練習方法

英単語の練習.....	17
練習結果画面.....	18

問題用CSVファイルの作り方.....	19・20
---------------------	-------

サポート情報

Q & A	21
ユーザーサポート.....	22
ローマ字表.....	23

はじめに

この度は株式会社アイアールティの「タイピング教室」をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

本ソフトは、タイピングに使うキーを一つずつ簡単、丁寧に練習を進めていけますので初心者の方が正確なタイピングを修得するのに最適なソフトです。

また単語、短文の練習を繰り返し練習を行うことで、スピードの向上が期待できます。

動作環境

- 対応OS : Windows98/Me/2000/XP
PC/AT互換機対応
OSが正常に機能し、最新のサービスパック(SP)及び各種パッチが適用されている環境が前提です。
ServerOSには対応しておりません。日本語OS専用ソフトです。
Windows2000/XPでご使用いただく場合には、管理者権限が必要となります。
- CPU : Pentium 233MHz以上 (PentiumII 以上推奨)
- メモリ : 128MB以上 (256MB以上推奨)
- ディスプレイ : 800×600以上の解像度で色深度16Bit High Color以上の表示をサポートしている環境
- CD-ROM : 倍速以上
- ハードディスク : 10MB以上の空き容量
- キーボード : 106/109日本語キーボード
- プリンタ : A4サイズに印刷可能なレーザーもしくはインクジェットプリンタ

一部のプリンタでは正常に印刷を行うことが出来ない場合もございます。(複合機等の特殊な構造をしたプリンタなどで発生しやすい現象となっております。)

プリンタの印刷可能領域が狭いものでは、印刷内容が一部切れてしまう場合も有ります。
プリンタと用紙の組み合わせ等によっては、A4サイズであっても対応できない場合も有ります。

OSの動作・設定等は弊社サポート対象外となりますので、メーカーサポートを受ける事の出来るパソコンでのご利用をお勧め致します。

インターネット環境推奨：最新の情報はホームページを御覧下さい。

本製品は、タイピングの効果を保証するものではありません。効果には個人差があります。
本製品を使用することにより、お客様の期待した効果が得られなかった場合でも、弊社または販社は一切の責任を負わないものとします。

長時間のパソコン操作は、目や肩などをはじめ身体に負担がかかる事があります。
その為、パソコン操作の合間に適度な休憩などをとることをお勧めいたします。

本ソフトに瑕疵が認められる場合以外の返品はお受け致しかねますので予めご了承下さい。

その他

Microsoft、Windows、Internet Explorerは米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標または商標です。

記載されている各会社名、商品名等は各社の商標または登録商標です。

製品の仕様、パッケージ等は予告無く変更することがありますのであらかじめご了承ください。
本ソフトを著作者の許可無く賃貸業などの営利目的で使用することを禁止します。

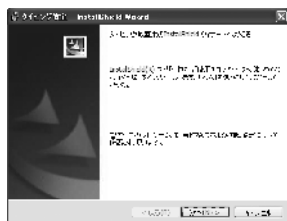
改造、リバースエンジニアリングすることを禁止します。

本ソフトを運用された結果の影響につきましては当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

インストール方法

事前にウイルス対策ソフトなどの常駐ソフトや他のアプリケーションソフトを停止して下さい。

本ソフトのCD-ROMをCD-ROMドライブに入れてください。
CDが認識されましたら、自動でセットアップが始まります。
(コンピュータの設定によっては自動でセットアップが始まらない場合がございます。その場合は、
[マイコンピュータ] → [CD-ROM] → [SETUP.EXE]をダブルクリックして下さい。)

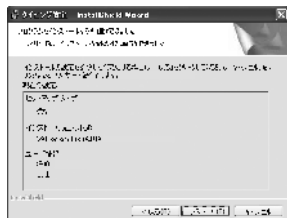


この画面からインストール先を選択できます。
インストール先を変更しない場合は「次へ」ボタンをクリック、
インストール先を変更する場合は「変更」ボタンをクリックしてください。

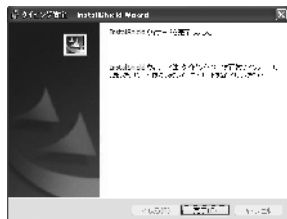
通常は、インストール先を変更しなくても結構です。



確認用の画面が表示されます。
よろしければ「インストール」ボタンをクリックしてください。
インストールが始まります。



インストールが正常に終了すると右のような画面が表示されますので「完了」ボタンをクリックしてください。

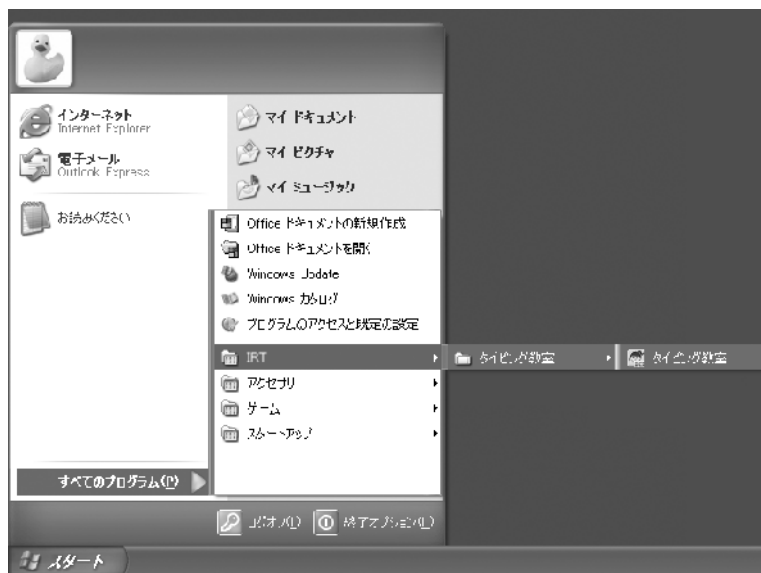


アンインストール方法

ソフトウェアをパソコンから削除（アンインストール）する場合は、「スタート」ボタンから「設定」→「コントロールパネル」を選択してください。「コントロールパネル」の中の「アプリケーションの追加と削除」アイコンをダブルクリックして、その中の「タイピング教室」を削除してください。

(Windows XPの場合は、「スタート」ボタンから「コントロールパネル」→「プログラムの追加と削除」アイコンをダブルクリックします。)

起動方法



デスクトップのショートカットアイコンをダブルクリックするか、デスクトップ左下の「スタート」をクリックして、「すべてのプログラム」→「IRT」→「タイピング教室」→「タイピング教室」をクリックすると本ソフトが起動します。

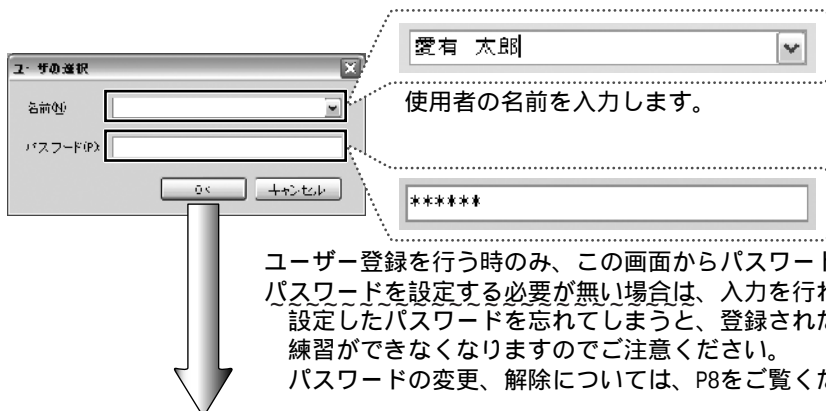
WindowsXP以外のOSでは「プログラム」と表示されています。



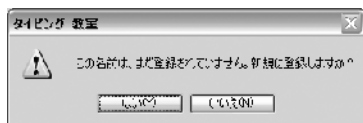
タイピング教室
デスクトップショートカットアイコン

使用者の登録

本ソフトをはじめて起動するときには、ユーザー名を登録します。
次の起動時からは登録したユーザーを選択してください。
ユーザーは複数登録することができます。



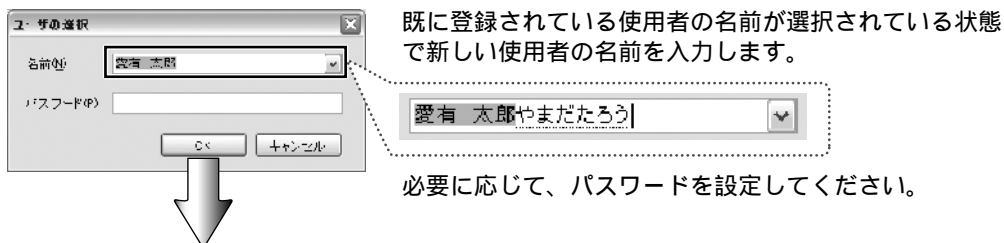
名前、パスワードの入力が完了しましたら、「OK」を押してください。



確認メッセージで「はい」を押すと、登録が完了します。

二人目以降のユーザーを登録する場合

ソフトを起動し、ユーザーの選択画面が表示されましたら、登録したユーザーの名前が表示されますので、選択された状態で新たな使用者の名前を入力します。



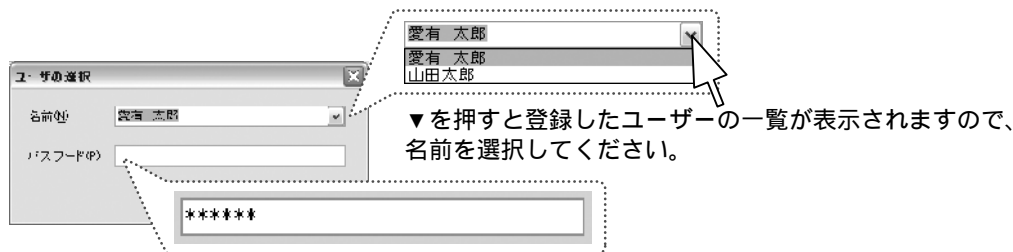
名前、パスワードの入力が完了しましたら、「OK」を押してください。

確認メッセージで「はい」を押すと、登録が完了します。

メニュー画面

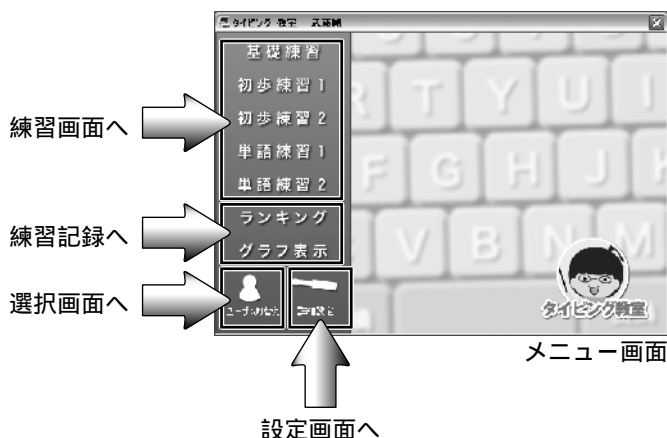
登録時は、ユーザー名を入力して「OK」を押すと、メイン画面が表示されます。
2回目からの起動は、登録したユーザーを選択して「OK」を押すと、メイン画面が表示されます。

設定により、特定のユーザーで自動的にログインすることも可能です。その場合複数のユーザーを切り替えることは出来ません。設定方法はP8をご覧ください。



パスワードを設定した場合は、正しいパスワードを入力してください。
パスワードが間違っているとメッセージが表示され、メイン画面は表示されません。

メニュー画面は左側のメニューをクリックして、練習、練習結果の記録、設定の各画面を表示します。



練習画面

練習画面では、上段の「問題表示部分」に問題が表示され、「入力文字表示部分」に正しいキーを打った時に文字が入力されていきます。

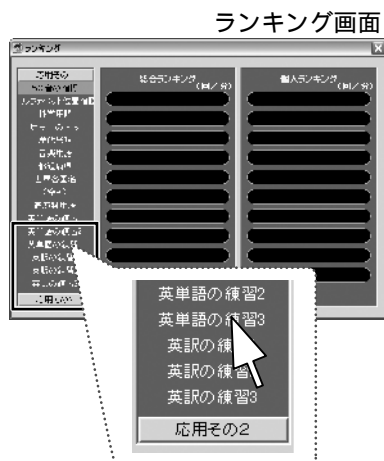


練習記録画面

練習の結果を、ランキング形式またはグラフで表示します。

ランキング画面では、左のメニューから選択した問題でのタイピングの速度を基準にランキング表示します。「総合ランキング」では複数のユーザーを登録している場合、登録されているユーザー全員でランキングが競えます。

「個人ランキング」では、現在練習しているユーザーの記録のみを表示します。

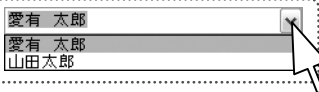
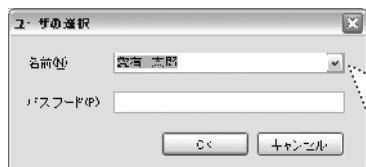


マウスで、ランキングを確認したい問題を選択します。



ユーザー選択画面

メニュー画面からユーザーの変更を行う場合は「ユーザ切り替え」をクリックします。



▼を押すと登録したユーザーの一覧が表示されますので、名前を選択してください。

設定画面

動作に関する設定が行えます。

設定画面には「全般」「キー設定」「サウンド」「単語練習1」「単語練習2」「バージョン」と内容毎に設定項目が分けられております。

実際に練習を始める前に、設定を行うことをお勧めいたします。



全般

ユーザー情報フォルダ

ユーザー毎の設定が保存されている場所を指定できます。通常インストール先の「User」という名前のフォルダに保存されています。

通常は変更する必要はございません。

ランキング情報フォルダ

ランキングの情報が保存されている場所を設定できます。通常インストール先の「Ranking」という名前のフォルダに保存されています。

複数のコンピュータがある場合、ランキングのフォルダをLAN内の特定コンピュータやサーバーに保存しておき、全てのコンピュータでランキングフォルダを共有することによって、複数のパソコン間でのランキングを表示させることもできます。

その場合、本ソフト起動時に、ランキングデータが保存されているコンピュータが起動していない場合、インストール先に新たにランキングフォルダを作成するか否かのメッセージが表示されます。

パスワード

登録時に設定したパスワードはここから変更や解除することができます。

新しいパスワードを入力して、「適用」を押すと、パスワードの変更ができます。

***で表示されている部分を削除して、「適用」を押すと、パスワードの解除が出来ます。

自動ログイン

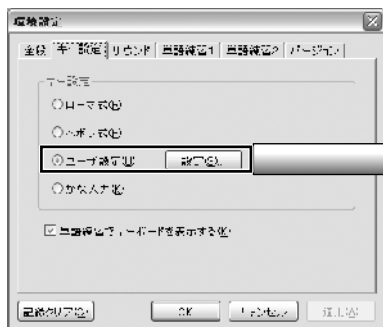
チェックを入れると、次回以降の起動時最初にユーザーの選択画面は表示されなくなり現在ログインしているユーザーで自動的にログインするようになります。

本ソフトを使用するユーザーが一人の場合ここにチェックを入れておくとも便利です。

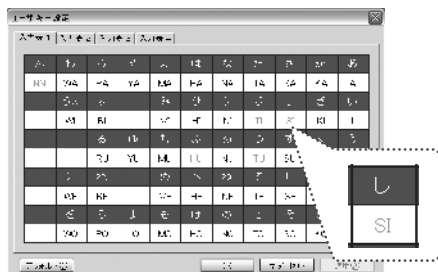
設定画面

キー設定では、タイピングの練習をローマ字入力で行うか、かな入力で行うかを設定できます。ローマ字設定の場合は、「ローマ式」「ヘボン式」「ユーザ設定」から選択できます。

ローマ式、ヘボン式は、一般的な表記方法を元に各ローマ字表の表記を固定してありますが、正式な表記とは異なる部分もございます。



キー設定



「し」など複数の入力方法がある文字はオレンジ色で表示されており、クリックする度に入力方法が変わります。

ユーザキー設定画面上部の「入力表1」は清音「入力表2～4」は拗音、促音、濁音での入力方法が設定できます。

単語練習でキーボードを表示する

チェックをはずすと、単語練習1、単語練習2の練習時、ソフト上のキーボードの刻印文字が消えた状態になります。

基礎練習、初歩練習1、初歩練習2には反映されません。



チェックあり



チェックなし

設定画面

サウンドでは、「入力音」「入力ミス音」「練習開始音」「練習終了音」のオンオフの切り替えが行えます。

また、サウンドファイル(WAV形式)をご用意できる場合は好きな音に変更して練習を行うことができます。

コンピュータの性能によっては、音を出力することによってソフトの動作が遅くなることがございます。

その場合、各音のチェックを全て外して練習を行ってください。



サウンド

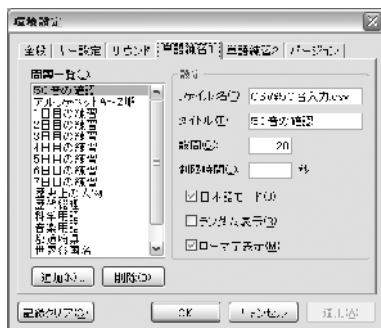
インストール先に「Sound」という名前のフォルダがあり、その中に本ソフト初期設定のサウンドファイルが入っております。
用意したサウンドファイル(WAV形式)を指定するとその音で練習することができます。

設定画面

「単語練習1」「単語練習2」の設定では、各練習問題の長さや出題方法を設定することができます。

また、ご自分で問題用のファイル(CSV形式)をご用意できる場合は、新たに問題を追加することもできます。(19ページ参照)

「単語練習1」「単語練習2」の設定方法は、共通です。



練習問題1

ファイル名

問題一覧で選択した問題のファイル名が表示されます。

ファイル名を変更し実在しないファイル名に変更すると練習時にエラーが発生しますので、ご注意ください。

タイトル

問題一覧で選択した問題のタイトル名が表示されます。
任意のタイトルに変更することも出来ます。

設定画面

「単語練習1」「単語練習2」の設定方法続き



練習問題1

設問

問題一覧で選択した問題の出題数を調整できます。

制限時間

問題一覧で選択した問題制限時間を設定することができタイピングにある程度慣れてきたら、制限時間を設定しておくことでスピードを意識して練習することができます。設定した時間を難なくクリアできるようになってきたら、時間を短く設定して更なるスピードアップを目指してください。

初期(空白)設定は60分が制限時間となります。

日本語モード

日本語の練習問題にはチェックをいれておいてください。

ランダム表示

チェックを入れるとランダムで問題が出題されます。

チェックが入っていない場合は、練習問題が毎回同じ順番で出題されます。

ローマ字表示

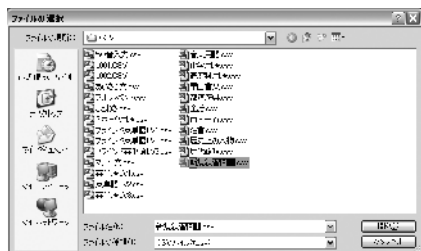
チェックを入れると練習問題の後にローマ字が表示されます。

長文の練習問題でここにチェックを入れると、正常に表示されませんので、チェックは外しておいてください。

新しい問題の追加方法

ご自分で作成された、問題を追加する場合は、「追加」をクリックします。

ファイルの選択画面が表示されますので、作成されたCSVファイルを選択し「開く」をクリックしてください。



ファイルの選択画面

本ソフトのインストール先にCSVというフォルダがありその中に問題のファイルが入っていますので、作成されたファイルも予め、同じフォルダに入れておいてください。

インストール先を変更していない場合は、通常
C:\Program Files\IRT\Type_LessonRoom\CSV
にあります。

練習問題用のCSVファイルの作成方法は19ページをご覧ください。

練習1日目

本ソフトは、タイピングの経験のない方でも基礎から練習できるように、基礎練習ではタイピング時の姿勢やホームポジションを説明し、初歩練習1ではアルファベットの練習、初歩練習2では50音の練習を行えます。

まず、練習を始める前に、習得したいタイピングの方法に合わせて設定を行います。これからタッチタイピングの習得を考えてる方は、ローマ字入力でのタイピングを行うか、ひらがな入力で行うか迷うところだと思います。

タイピングの経験がない場合、一見普段使い慣れているひらがなの方が覚えやすいように感じるかもしれませんが、しかし、ローマ字入力はひらがな入力に比べてローマ字の変換表を覚える必要はありますが、覚えるキーの位置が圧倒的に少ないので初心者向きと言えます。

また、ひらがな入力から覚えても実践でのタイピングではアルファベットや英語混じりの文章もありますから、結局アルファベットの位置も覚える必要がありますので、これからタイピングを始める方はローマ字での入力の習得をお勧めします。

初心者にはローマ字
入力がお勧めだよ！



入力方法に合わせた設定

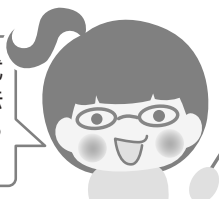
メニュー画面より「詳細設定」をクリックして、設定画面を表示します。

上部のタブで「キー設定」をクリックします。

ローマ字入力の練習をする場合、「ローマ式」「ヘボン式」「ユーザ設定」のいずれかを選択します。

かな入力の練習をする場合、「かな入力」を選択します。

ユーザ設定はローマ式
とヘボン式の入力方法
を自由に組み合わせる
ことができるのよ！



練習1日目

姿勢

姿勢及びキーボードやモニターの位置は、タイピングのスピードやミスタイピングの回数に影響してきますので、慣れるまではいすの高さや腕の置く場所等を調整して正しい姿勢でタイピングを行いましょう。



キーボードの位置

モニターの中心線上にキーボードの「G」と「H」の間がくるようにキーボードの位置を合わせるとタイピングし易くなります。

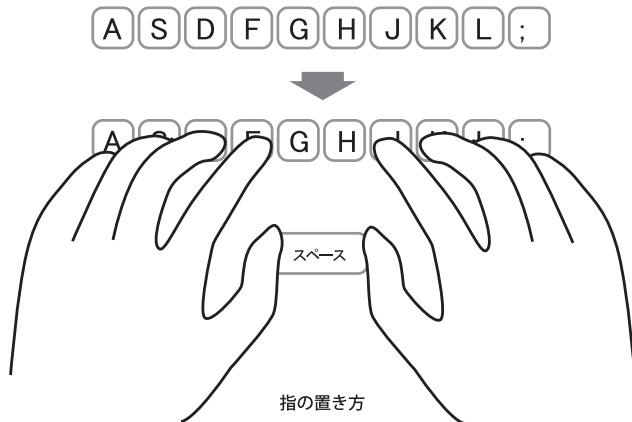


練習1日目

ホームポジションとは

タッチタイピングを習得する為には、各指を所定の位置(ホームポジション)に手元を見ずに配置出来るようにすることが重要です。

一般的に左手の人差し指を「F」キーに、右手の人差し指を「J」キーに配置し各隣の指を隣のキーに配置した状態をホームポジションといいます。



一般的なWindows用のキーボードは、左人差し指と右人差し指でキーを軽く触れると、キーに突起を感じることができると思います。

この感触を頼りにキーボードを見ないで、いつでも同じ位置に各指を配置する練習を行ってください。



キーに添える指を寝かせすぎると、目的のキーを押す際に前後のキーも押してしまいますので、指はキーに対して立てる感じで添えます。

ホームポジションに各指を配置したとき、手のひらに空洞ができていれば正しい形です。

キーは指先で押しますので、爪を短くしておくこととキーの感触を確かめやすくなり、タイピングがしやすくなります。

まずは、キーボードを見ないで
ホームポジションに指を配置
出来るように何度も練習しよう！



練習1日目

それでは、早速ソフトを使って練習を開始してみましょう！



メニュー画面から練習を選択します。

本ソフトを起動し、メニュー画面が表示されましたら、左のメニューから行いたい練習をクリックしてください。

基本練習、初歩練習1、2をクリックすると、練習画面に移り、説明が表示されます。

単語練習1、2をクリックすると、問題の選択画面が表示されます。



はじめてタイピングを行う場合、基礎練習、初歩練習1、初歩練習2と順番に進めてください。タイピングに慣れるまでは、単語練習を行う前に確認として、行うとよいでしょう。

単語練習1、単語練習2では、色々な言葉や単語の練習ができますので、沢山の単語をタイピングできるように練習します。

一日目はメニュー画面から「基礎練習」を選択して、ホームポジションについての説明に従って、各キーを打つときの指使いを学びます。

基礎練習を選択しますと、問題表示部分に選択肢が表示されますので、ホームポジションの練習をする場合は、キーボードの3を押すかマウスで、直接「3.ホームポジション」をクリックしてください。

キーボードから3を押す場合は、キーボード上段にある3を押してください。



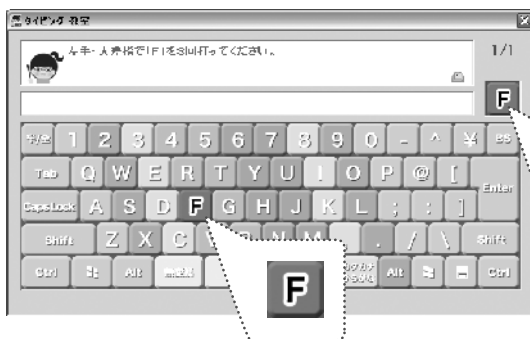
画面上のキーボードは各指のカバー範囲毎に、色分けがされています。説明を見ながら各指毎の打つキーを覚えましょう！



一日目は、このホームポジションの練習を繰り返し行いタッチタイピングの基本となる、各指の配置と指の動かし方をしっかり練習してください。

練習1日目

ホームポジションの説明が進んで行くと、キーを打つよう促すメッセージが出ますので、実際に説明にある指で打ってみましょう。



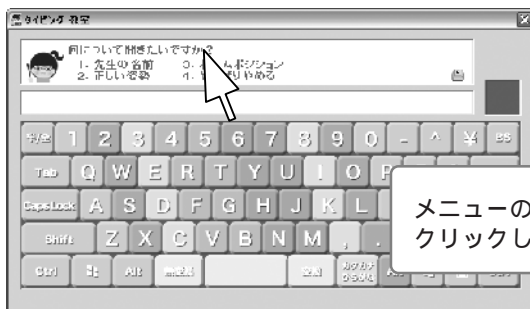
次に打つキーの位置が確認できます。

始めのうちは手元を見ながらでもかまいませんので、指示された指でキーを押してください。スムーズに動かせない指やキーの位置は、何度も練習することによって、徐々に慣れてきますので、あきらめずに指示された指を守って正しい指使いをマスターしてください。

練習2日目

練習2日目は、1日目のホームポジションの練習で指の位置や使う指の確認を行った後に、「初歩練習1」でアルファベットの練習と「単語練習1」にある「アルファベットA～Z順」を行い、アルファベットの位置を確実に記憶しましょう。アルファベットのA～Zの順番は誰でも知っていると思いますが、「記憶」の中の順番通りにタイピングを行う「行動」との突合せを行うことで、タッチタイピングが徐々にできるようになってきます。

この練習で重要なのは、画面上のキーボードを元に手元を見ないで正しいキーでタイピングすることです。画面上のキーボードは指ごとにキーの色が違い、押すべきキーの色が変わりますので参考に練習してください。



メニューの選択はマウスで直接クリックしてもOKよ！



練習3日目

練習3日目は、1日目に行ったホームポジションの練習、次に2日目に行った初歩練習1を行い「初歩練習2」で50音の練習を行います。



最初に基礎練習、次に初歩練習1を行ってから、「初歩練習2」に挑戦してくださいね！



ここまでで、基本的な練習は終わりです。

日にち毎に分けて説明いたしましたが、上達に合わせて、ここまでのステップを確実にマスターしてから通常の練習に挑戦してください。

通常の練習方法

通常の練習は、「単語練習1」「単語練習2」に収録されている問題を行ってください。単語練習の1日目の練習～7日目の練習は日ごとに文字数が増えて、徐々に難しくなっていきます。この問題は一つの問題の文字数が統一されていますので、慣れてくるとリズムカルにタイピングを行うことができます。繰り返し同じ文字数の練習を行い、タイピングのリズムを感じながら練習してみてください。

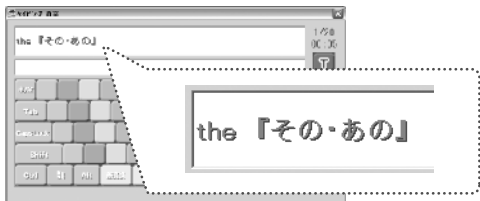


単語練習はジャンルごとに関連する単語が分けられているので興味のあるジャンル、タイピングする機会の多そうなジャンルから練習していきましょう！



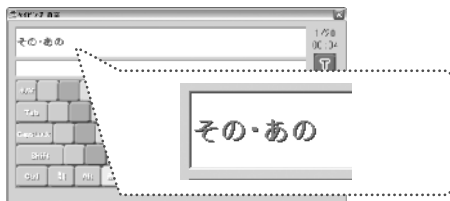
英単語の練習

単語練習2に収録されている英単語の練習1～3では、問題表示時に英単語とその和訳が表示されます。この問題では、英単語のみをタイピングして和訳は覚えておいてください。そして、英訳練習1～3は英単語練習1～3で表示された、和訳のみが問題として表示されますので、英単語の練習1～3で覚えた英単語を入力してください。



英単語練習1

the と入力すると次の問題へ移ります。



英訳練習1

the と入力すると次の問題へ移ります。

練習結果画面

規定の設問数の入力が終わると、結果画面が表示されます。

入力結果画面はタイピングの正確さを評価する「入力結果画面」とスピードを評価する「入力速度」画面の2種類があります。各画面の切り替えは、上部のタブをクリックして切り替えてください。

また、各評価は印刷をすることもできます。評価の印刷を行う場合は、下部の「印刷」をクリックすると印刷の設定画面が表示されますので、設定画面より印刷に使用するプリンタを選択して「印刷」をクリックしてください。



入力結果画面



入力速度画面

リプレイ機能

「リプレイを見る」をクリックすると、練習の際どこで入力ミスがあったか確認できます。実際の入力速度は再現されません。

以上で練習方法の説明はおしまいです。
根気強く何度もチャレンジしてくださいね！



問題用CSVファイルの作り方

メモ帳での作成方法

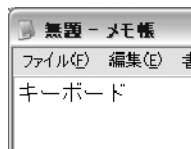
Windows標準のテキストエディタ「メモ帳」で練習問題用のファイルを作成することができます。作成するファイルはテキストファイルですが拡張子を .csv とすることでCSV形式のファイルとして認識されます。

「メモ帳」を起動します。



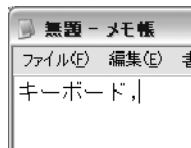
「スタート」→「すべてのプログラム(XP以外はプログラム)」
→「アクセサリ」→「メモ帳」を選択します。

最初に問題として表示される単語を入力します。



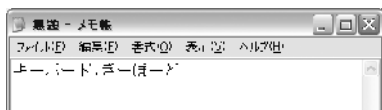
「キーボード」と入力しました。

問題の入力が終わったところで「,」（半角のカンマ）を入力してください。
「,」（半角カンマ）が単語と単語の区切りになります。全角のカンマを入力すると、区切りとして認識されませんので必ず半角のカンマを入力してください。



「キーボード」と入力されました。

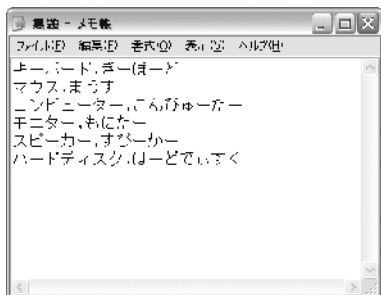
次に問題のふり仮名を全部ひらがなで入力してください。



これで一問入力できました。
次の問題を入力するには「Enter」を押して改行し、
次の問題を入力します。

問題用CSVファイルの作り方

同じ要領で、問題とふり仮名を入力していきます。



ファイルを保存します。



ファイル名の後に「.csv」と半角で入力してください。
(ここでは「新規問題.csv」と入力します。)

で保存したファイル（新規問題.csv）を移動します。



で保存したファイル（新規問題.csv）を
「マイコンピュータ」→「ローカルディスク（C）」
→「Program Files」→「IRT」→「Type_LessonRoom」
→「CSV」というフォルダの中に移動してください。

.csvの部分を拡張子といいます。拡張子はお使いのパソコンの設定によって表示されていない場合があります。

作成した問題の追加方法は11ページをご覧ください。

Q & A

Q：ローマ字の設定を変更したいけれど、どうしたらいいの？

A：メイン画面の「詳細設定」ボタンをクリックします。
キー設定タブをクリックし、「ユーザ設定」にチェックをつけ「設定」ボタンをクリックして変更を行ってください。

Q：文字が打てません。

A：キーボードの設定を御覧下さい。
(NumLockキーが有効になってしまっている など)
または、練習ウィンドウが選択されていない(非アクティブになっている)
可能性があります。

Q：ユーザーを登録するときに、パスワードを入力しないといけないのですか？

A：パスワードを入力しなくても本ソフトをお使いいただくことは可能です。
*パスワードを入力することにより、複数の方で本ソフトをお使いいただく際、
誤って他のユーザの設定等を変更してしまうことを防ぐ事ができます。

Q：入門編など、説明文章の表示速度が遅いので、もう少し早く表示させたい。

A：説明文章の表示が行われているときに、キーボードの『Enter』キーを打って
みてください。若干ですが、表示が速くなります。

Q：登録されているユーザーを消去したい。

A：ユーザーそのものを削除する機能はついておりませんが個人記録のみを削除する方法は
ございます。
ユーザーの選択画面を開き、個人記録を削除したいユーザー(例 愛有太郎)を選びます。
個人記録を削除したいユーザーのメイン画面が開きましたら、画面下側の「環境設定」を
クリックし、“環境設定”画面の左下“記録クリア”を選択します。
ランキング画面での個人の記録はクリアされます。
総合の記録から特定の個人記録を削除することはできません。

Q：最大何名までユーザー登録できますか？

A：特に制限はございません。

Q：英語のキーボードにも対応していますか？

A：本ソフトは106/109日本語キーボードのみ対応しております。

Q：かな入力の際、キーボード上の設定をしなくてはいけないのですか？

A：特に設定を行う必要はありません。そのままお使いください。

Q：英数字の練習が行えないのですが。

A：「環境設定」の「キー設定」でかな入力以外を選択すると英数字の練習を行うことができます。

Q：問題文(CSVファイル)作成の注意点は？

A：・英数字の問題を作成する際は必ず半角サイズで作成
・日本語と英数字が混ざった問題文は、「環境設定」のところで問題文の設定を日本語
モードにしてください。
・日本語と英数字が混ざった問題文の練習を行う際、かな入力での練習はできません。
以上の点をご注意願います。

ユーザーサポート

本ソフトに関する、ご質問・ご不明な点などございましたら、パソコンの状況など具体例を参考に出来るだけ詳しく書いていただき、メール・電話・FAX等でお問い合わせ先までご連絡ください。

○ソフトのタイトル・バージョン

例:「タイピング教室」

○ソフトのシリアルナンバー

例: IRTXXX-XXXXX-XXXXXX

○ソフトをお使いになられているパソコンの環境

・OS及びバージョン

例: WindowsXP SP2

WindowsUpdateでの最終更新日 ○○年○月○日

・ブラウザのバージョン

例: InternetExplorer 6

・パソコンの仕様

例: SONY Vaio XXXX-XXX-XX Pentium 1GHz HDD 60GB Memory 64MByte

・プリンタなど接続機器の詳細

例: プリンタ

EPSONのXXXX(型番)を直接ケーブルで接続しているインクジェットプリンタドライバソフトは更新済み

○お問合せ内容

例: ~の操作を行ったら、~というメッセージがでてソフトが動かなくなった

□□□部分の操作について教えてほしい...etc

○お名前

○ご連絡先など



ご質問・ご不明な点がございましたら、サポート専用番号へご連絡ください。コンピュータのスペックや周辺機器などの状況を詳しくお調べのうえお伝えください。

TEL 048-640-2582 FAX 048-640-2582
E-mail info@irtnet.jp URL http://irtnet.jp/

受付時間 平日AM10:00 ~ PM5:30
土、日、祭日を除く

株式会社アイアールティ
〒532-0011
大阪府大阪市淀川区西中島4-13-12 新大阪北田ビル4F

ローマ字表

一般的なローマ字一覧表です。

あ	い	う	え	お	ちゃ	ちゅ	ちょ
A	I	U	E	O	TYA(CHA)	TYU(CHU)	TYO(CHO)
か	き	く	け	こ	にゃ	にゅ	にょ
KA	KI	KU	KE	KO	NYA	NYU	NYO
さ	し	す	せ	そ	ひゃ	ひゅ	ひょ
SA	SI (SHI)	SU	SE	SO	HYA	HYU	HYO
た	ち	つ	て	と	みゃ	みゅ	みょ
TA	TI (CHI)	TU (TSU)	TE	TO	MYA	MYU	MYO
な	に	ぬ	ね	の	りゃ	りゅ	りょ
NA	NI	NU	NE	NO	RYA	RYU	RYO
は	ひ	ふ	へ	ほ	ぎゃ	ぎゅ	ぎょ
HA	HI	HU (FU)	HE	HO	GYA	GYU	GYO
ま	み	む	め	も	じゃ	じゅ	じょ
MA	MI	MU	ME	MO	ZYA (JA)	ZYU (JU)	ZYE (JE)
や		ゆ		よ	びゃ	びゅ	びょ
YA		YU		YO	BYA	BYU	BYO
ら	り	る	れ	ろ	ぴゃ	ぴゅ	ぴょ
RA	RI	RU	RE	RO	PYA	PYU	PYO
わ				を	あ	い	う
WA				WO	XA(LA)	XI(LI)	XU(LU)
ん					え	お	
NN					や	ゆ	よ
					XYA(LYA)	XYU(LYU)	XYO(LYO)
が	ぎ	ぐ	げ	ご			
GA	GI	GU	GE	GO			
ざ	じ	ず	ぜ	ぞ			
ZA	ZI (JI)	ZU	ZE	ZO			
だ	ぢ	づ	で	ど			
DA	DI	DU	DE	DO			
ば	び	ぶ	べ	ぼ			
BA	BI	BU	BE	BO			
ぱ	ぴ	ぷ	ぺ	ぽ			
PA	PI	PU	PE	PO			
きゃ		きゅ		きょ			
KYA		KYU		KYO			
しゃ		しゅ	しゅ	しゅ			
SYA(SHA)		SYU(SHU)	SYE(SHE)	SYO(SHO)			